

# 茨城県での研修を充実の支援体制でバックアップします。



## 茨城県で臨床研修をお考えの皆様へ

茨城県医師臨床研修連絡協議会会長

独立行政法人国立病院機構  
水戸医療センター 院長 **山口 高史**

茨城県にとって2019年の初期臨床研修医のマッチングは、残念なことに前年度より3名減となり、マッチング制度が開始した2004年度から右肩上がりが増加してきたマッチャー数が初めて減少しました。これは、茨城県での初期臨床研修の魅力が低下したというより新専門医制度の発足に伴い、後期研修に移行する際、都市部で初期臨床研修を行ったほうが有利ではないかという初期臨床研修予定者の思惑が働いたためと推測されます。そのような思惑は、初期、後期の臨床研修制度の医師の偏在を是正するという根本原則にそぐわないものであり、単なる外的な危惧に過ぎないと確信しています。

一方、本県での医師の実数は確実に増えていますが、人口10万人当たりの医師数は197.5人と全国平均258.8人より60人以上少なく、相変わらず47都道府県中46位です。しかし逆に考えれば、人口が287.7万人と全国11位である本県での研修は、若い医師たちにとっては、より多くの経験値を得られる良いフィールドであるともいえます。

また、研修医諸君が将来を見据えた上で、初期研修プログラムを選択しなければならないのは当然ですが、いろいろな憶測や思惑に惑わされずより良い初期臨床研修プログラムを選んでいただきたいと思います。プログラムを提供する茨城県の病院側の我々自身も、これらに対して十分な対応をしていくつもりです。

手前みそですが、研修プログラム、環境という面で、茨城県では、行政である県、研究機関である大学、また実地医療機関である病院、診療所が官民一体となって様々な機会を通して連携し、より良いものを目指して絶えず努力しています。新専門医制度自体、運用で様々な変化していくことが予想されますが、これらの変化に対しても、各研修病院が独自色を出し柔軟に対応していく能力があると信じています。

今後卒業される医学生の方には、是非茨城県での研修を一考していただきたいと思えます。

### 茨城の 豆知識

#### ◆基礎データ

人口	2,877千人	(全国第11位) (2018.10.1)
平均寿命	男性 80.28歳 女性 86.33歳	(全国第34位) (全国第45位) (2015)
総面積	6,097.19km <sup>2</sup>	(全国第24位) (2017.10.1)
可住地面積	3,975.12km <sup>2</sup>	(全国第4位) (2017.10.1)
住宅敷地面積	424.79m <sup>2</sup>	(全国第1位) (2013.10.1)
製造品出荷額	12兆2,795億円	(全国第7位) (2017)
農業産出額	4,967億円	(全国第3位) (2017)
道路実延長	55,815km	(全国第2位) (2017.4.1)
高齢者近住率	73.9%	(全国第3位) *子どもが同居、同一家庭、同一敷地及び近隣地域に住んでいる65歳以上人口の割合 (2016年)

#### ◆医療関連データ

病院数	実数	173
	人口10万人対	6.0 (全国第33位、全国平均6.6) (2019年9月末概数)
診療所数	実数	1,738
	人口10万人対	60.4 (全国第46位、全国平均80.8) (2019年9月末概数)
病床数(病院)	実数	30,855床
	人口10万人対	1,072.5床 (全国第39位、全国平均1,223.1) (2018.10.1)
医師数	実数	5,682人 (全国第15位)
	人口10万人対	197.5人 (全国第46位、全国平均258.8人) (2018.12.31)
受療率(入院) (外来)		884人 (全国第38位)
		5,162人 (全国第39位) (2017年10月)
一般病床利用率		72.2% (全国第41位、全国平均76.2%) (2018年)

茨城県では、地域医療に従事する医師の生涯にわたるキャリア形成を支援するため、「地域医療支援センター」を2012年度に設置しました。

センターでは、研修医の皆様が夢や希望を持って医療に従事できるような魅力あるキャリアパスや臨床研修病院との共同による充実した研修プログラムを用意するなど、医師の皆様に対するきめ細かなサポートを行っています。

## 臨床研修に対する支援

皆さんに充実した研修を受けていただくため、指導体制の一層の強化と研修プログラムがより魅力的なものとなるよう積極的に支援していきます。

### 指導医養成講習会

充実した臨床研修のためには指導体制の強化が不可欠です。国のガイドラインに基づいた「指導医養成講習会」を開催し、指導医の指導技術の向上を図っています。修了者は約1,800名(2020年3月現在)となっています。



### 救急ライセンス研修

茨城県内の研修医を対象とする、日本 ACLS 協会のAHA(アメリカ心臓協会)公認プログラムによる救命処置研修を実施しています。2019年度はBLSを113名、ACLSを69名が受講しました。



### 臨床研修病院合同説明会

医学生の皆さんに情報収集の場を提供するため、県内の臨床研修病院が参加する合同説明会を開催しています。



### 教育回診事業

指導体制の充実を図るため、著名な講師が県内の医療機関を巡回し、実際の症例をもとにしたケースカンファレンスやベッドサイドでの教育研修を実施しています。2019年度は6日間にわたり、11医療機関で開催しました。



### エコーハンズオントレーニング

超音波装置の安全な使用法・ハンズオン・疾患別のエコー所見等を、少人数制で医師及び技師の方から直接ご指導いただける研修会を実施しています

